

秋田県中学校春季バレーボール大会  
出場校バレーボール部監督様

秋田県中体連バレーボール専門部  
部会長 小笠原茂人  
委員長 伊藤 祐之

## 「平成29年度秋田県中学校春季バレーボール大会」緊急時の動きについて

秋田県中体連バレーボール専門部では、災害の発生時に応じて次のような対応をとります。以下の動きについてご確認の上、各校生徒・保護者に周知するようお願いいたします。

### 大会前に地震が発生し、停電になった場合の対処

**生徒は自宅待機**（大会の開催・中止等の連絡を待つ）

**中体連会長、部会長が今後の方針を決定し、メール等で専門委員長に連絡**

※考えられる主なパターンは次の2通り

(1) **被害が甚大で回復のめどが立たない場合**（被害甚大の規準：秋田市全域の停電）

→予定された会期（13日（土）、14日（日））での開催を中止する。

被害の大きさによっては、平成29年度秋田県中学校春季バレーボール大会を延期する。

(2) **被害が軽微で、回復の見通しが立つ場合**

→大会開催の連絡をメール等で専門委員長から各校監督に連絡する。

この場合次のパターンで大会を開催する。

① **12日（金）の午後4時までに停電が回復した場合**

→予定どおりの会期で県春季大会を実施

② **12日（金）の午後4時までに停電が回復しなかった場合**

→この場合は軽微ではないので、県春季大会は延期

### 大会中に地震が発生し、停電になった場合の対処

**部会長が状況を総合的に判断し、対応を決定**

(1) 各校担当者が保護者に連絡し、安全な場所に迎えに来てもらい、保護者に引き渡す。

(2) 担当者は、状況を各校に連絡する。

(3) 試合途中で継続不可の場合は以下のとおりとする。

公式大会であるため、公式ルール（第5章第17条第3項）に基づいて対処する。

〔1〕 中断が合計4時間を超えた場合

試合はすべてやり直しとなる。

〔2〕 中断が4時間を超えない場合

i) 試合が同一コートで再開される場合は、中断したセットは同じスコア、同じ競技者および位置で正常に続行される。既に完了したセットの得点はそのまま生かされる。

i) 試合が別のコートで再開される場合は、中断されたセットは無効となり、同じ競技者、同じスターティング・ライン・アップで再開される。既に完了しているセットのスコアはそのまま生かされる。

\* 再試合の予定については、改めて検討する。

※ いずれの場合も、1チームは1日3試合までとする。

(4) 大会2日目（試合開始前）に発生した場合においても、対応を検討後、各監督に連絡をする。

### 情報伝達経路

(1) 県中体連→部会長→県専門委員長→各郡市専門委員長→出場校監督→各校部員

※通話がつながりにくいことが予想されるため、この連絡は基本的にメールになります。

(2) 各郡市専門委員長、出場校監督へのメール連絡網の作成

(3) 各出場校においても、非常時の連絡体制がとれているか確認し、構築するように努力してください。

### 避難場所

**地震発生時** → 県営トレーニングセンター駐車場